

SATELLITE PTT IC-SAT100M

このたびは、本製品をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。
本書では、基本操作について記載しています。

本製品の詳細な設定については、弊社ホームページに掲載の取扱説明書をご覧ください。

アイコム株式会社、アイコム、Icom Inc.、アイコムロゴは、アイコム株式会社の登録商標です。Bluetoothのワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc.が所有する登録商標であり、アイコム株式会社はこれらのマークをライセンスに基づいて使用しています。
本書に記載されている会社名、製品名およびサービス名は、各社の商標または登録商標です。なお、本文中ではTM、®などのマークを省略しています。
仕様、外観、その他の内容については、改良のため予告なく変更されることがあり、本書の記載とは一部異なる場合があります。最新の内容は、弊社ホームページで公開しています。
本書の内容の一部、または全部を無断で複製/転用することは、禁止されています。

アイコム株式会社

547-0003 大阪市平野区加美南1-1-32

202006

高品質がテーマです。

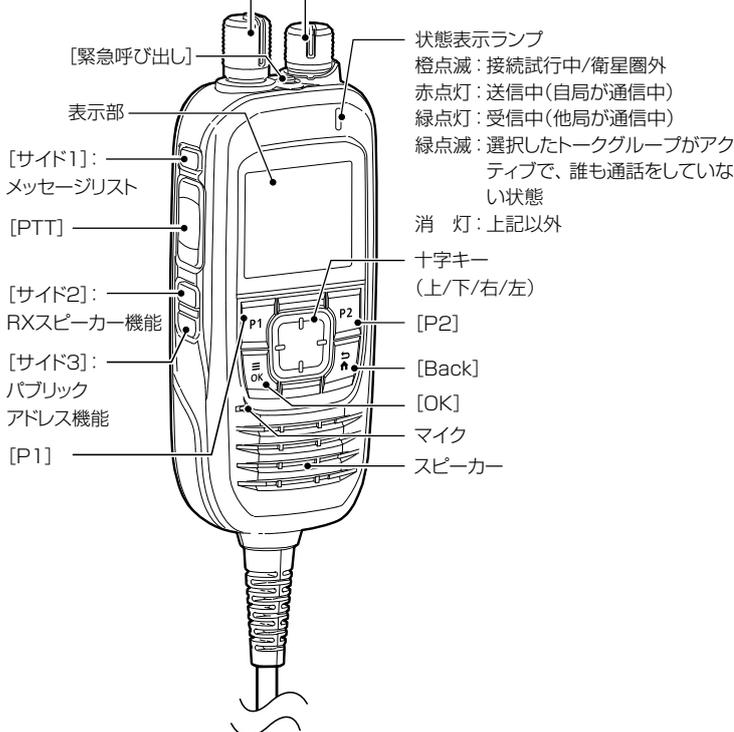
A7598W-2J Printed in Japan

© 2020 Icom Inc.

各部の名称

■スピーカーマイクロホン

トークグループソフタミ 音量ソフタミ/電源スイッチ

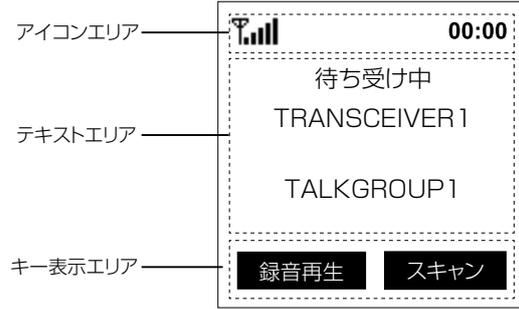


■表示部

本製品は、5カ国語(英語、フランス、スペイン、中国(簡体/繁体)、日本)に対応しています。

必要に応じて、メニュー画面で言語を変更してください。

([OK] > 表示 > 言語)



アイコンエリア

機能の状態をアイコンで表示します。

	受信している電波の強さ(目安)を6段階で表示 ※圏外のときは、「RF」だけが表示されます。 ※衛星との通信が確立されていないときは、「RF」が表示されません。空が見通せる場所にアンテナを設置してください。
	点滅: スキャン中、点灯: スキャン一時停止中
	点灯: RXスピーカー機能設定時
	* : Bluetooth機能ON時、* : Bluetooth接続中
	点灯: シアターモード設定時
	点灯: ロック機能動作中
	点滅: メッセージ受信時、点灯: 未読メッセージあり
	点灯: 録音機能設定時
0:00	点灯: 時刻表示機能設定時

テキストエリア

通話中の状態などが表示されます。

状態	説明
待ち受け中	選択したトークグループがアクティブではない状態
オープン	選択したトークグループがアクティブで、誰も通話していない状態
リクエスト中	システムに送信要求を送信している状態
音声送信中	選択したトークグループに送信している状態
音声受信中	選択したトークグループから受信している状態
スキャン中	割り当てられているトークグループをすべてスキャン中

キー表示エリア

[P1]、[P2]で操作できる機能が表示されます。

(例: [P1] 録音再生、[P2] スキャン)

必要に応じて、メニュー画面で機能を変更してください。

([OK] > 機能 > キー設定)

電源の入れかた

電源スイッチを長く(約1秒)押すと、電源が入ります。

- 衛星への接続(登録)が完了すると、自局の端末名とトークグループの名称が表示されます。(裏面参照)



※ もう一度、電源スイッチを長く(約1秒)押すと、電源が切れます。

※ 卓上電源装置(別売品: PS-230A)をご使用になる場合、電源を切るときは、本製品の電源が切れたことを確認してから、卓上電源装置の電源を切ってください。本製品の電源が入った状態で卓上電源装置の電源を切ると、本製品の故障などの原因になります。

交信のしかた

■ 衛星からの信号確認

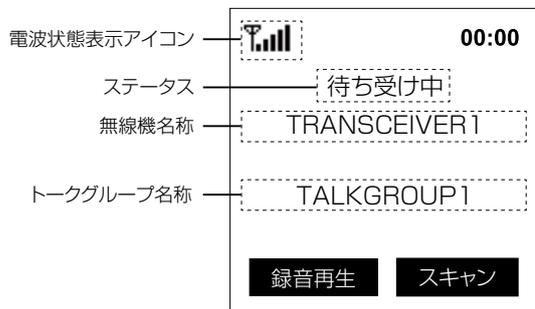
衛星への接続(登録)が完了するまで待ちます。

電波状態表示アイコンで衛星からの信号強度が十分であるか確認してください。

※ 接続(登録)には約30秒かかります。

◎ 衛星への接続(登録)が完了すると、衛星からの信号強度とあわせて、自局の端末名とトークグループの名称が下図のように表示されます。

◎ 無線機が使用できる状態になると、ステータスに「待ち受け中」を表示します。



■ トークグループを選択する

トークグループツマミを回して、トークグループを選択します。

トークグループとは

どのグループに所属するかを、端末側で選択できる機能です。同じトークグループに所属するほかの端末と通信できます。

■ 呼び出しをする(送信する)

選択したトークグループ内で通話が終了するまで待機します。

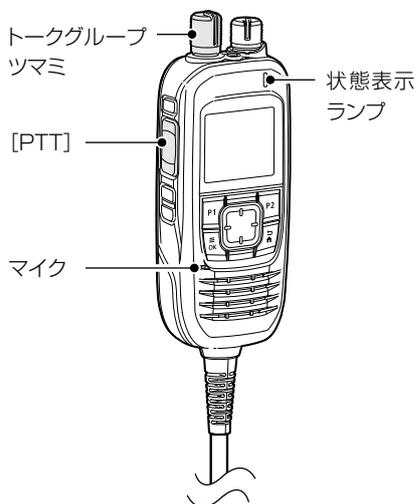
ほかの人が通話を終了したことを確認し、「音声送信中」が表示されるまで、[PTT]を押します。

「音声送信中」が表示されたら、[PTT]を押したまま、マイクに向かって呼びかけます。

マイクと口元を約5cmはなし、普通の大きさの声で通話してください。

通話が終わったら[PTT]をはなします。

※ 通話するときには、マイクの開口部を指でふさがないようにご注意ください。



※ システムから許可された時間まで連続して送信できます。

※ 用件は20秒以内で簡潔に話し、長い通話は避けてください。

[PTT]を押したままにするなど、意図しない送信を防止するために、連続送信タイマーが設定されています。

連続送信が40秒を超えると、自動的に送信を停止します。

通話を再開するときには、もう一度[PTT]を押します。

※ 通話中、衛星との通信状態が悪くなると、約1.5秒ごとに「プブ」と鳴ります。しばらく待ってから通信しなおしてください。

※ 頻繁に通信状態が悪くなる場合は、適した場所にアンテナユニットを設置しているか確認してください。

設置場所については、別紙の「ご使用になる前に」をご覧ください。

ご注意

◎ 最初の通話では、[PTT]を押して約2秒後に送信が開始されます。

通話内容の頭切れを防止するため、[PTT]を押して「ビビッ」と鳴ってから、発声してください。

◎ 同じトークグループでほかの人が通話中は送信できません。

[PTT]を押すと「ビビビビビ」と鳴り、「通話中」が表示されます。

通話が終了すると、「ビッ」と鳴ります。

「オープン」が表示されたら、送信してください。

■ 呼び出しを受ける(受信する)

信号を受信すると、「音声受信」と相手局の名称が表示され、状態表示ランプが緑色に点灯します。

信号を受信しているあいだは、送信できません。

■ 通話をつづける

送信の終わりに「どうぞ」を付け加えると、互いの会話がスムーズになります。

メニュー画面による機能設定

設定内容を変更するときは

1. [OK]を短く押します。
 - メニュー画面が表示されます。
2. 十字キーを押して、設定する項目を選択します。
 - ※メニューを選択するときは上下キー、階層を移動するときは左右キーを押してください。
3. 上下キーを押して、変更する設定を選択します。
4. [OK]を短く押します。
 - 変更した内容が確定されます。
5. [Back]を長く(約1秒)押します。
 - メニュー画面が解除され、待受画面に戻ります。